

[様式第3号]

資料提供年月日	平成29年3月24日	
問い合わせ先	課名	観光コンベンション推進課
	電話	直通 803-1332 内線 4530
担当者	職名・氏名	課長 芳原
	職名・氏名	主事 襟立

広報連絡

<市長定例記者会見資料>

- 1 件名 桃太郎グッズの販売について
- 2 販売開始日 平成29年3月24日（金）～
- 3 目的 本市では、平成25年度より「桃太郎のまち岡山＝楽しいことが次々に誕生している元気なまち＝行きたいまち住みたいまち」という都市イメージを情報発信し、本市の好感度の向上を図るシティプロモーションを実施してきたところですが、平成28年3月に策定された長期構想の都市づくりの基本目標に「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」が掲げられました。
「桃太郎」を本市の都市イメージとして、また、実際に体感できる魅力的な観光素材としてPRするとともに、岡山を訪れる観光客の満足度や話題性を高めるため、このたび土産物として情報発信できる「桃太郎グッズ」を開発しました。
- 4 販売グッズ 商品名「桃から生まれた ももちゃ箱」
○第一話 桃の香り茶（ティーバッグ2.5g×10包）
製造業者：株式会社リーフエッジ 岡山市北区小山36-1
岡山産の茶葉を使用した緑茶に、桃のフレーバーを追加しました。緑茶でありながらも、海外の方にも楽しめるような甘い香りがポイントです。
・販売価格：900円（税別）

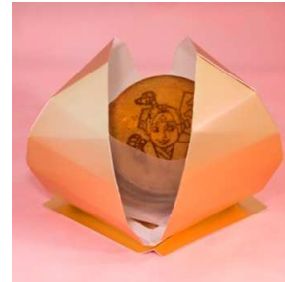


○第二話 旅のお供のお煎餅 (5枚×2袋)

製造業者：株式会社鈴木屋 岡山市北区神田町1-3-21

岡山産の小麦と卵を使用したクッキー風味の煎餅です。表面にはキャラクターを焼印でプリントし「桃太郎」の物語性を想起させています。お茶請けのお菓子として、また、比較的甘いものが好みである海外観光客の嗜好性に合わせた煎餅となっています。

・販売価格：900円（税別）



- 5 パッケージ 「未来へ躍動する」岡山市をイメージし、「未来感」のあるデザインを用いたパッケージを製作しました。金・銀の型紙を直線的なデザインで組み立てた「桃の箱」はパッと見た時のインパクトも狙っています。また、中に入るお土産によってそれぞれのパッケージの色味を変え、タイトルを「第一話」「第二話」と展開することで、岡山のお土産がシリーズとして続いていくことも想定しており、今後第三話以降の製品開発を企画される事業者の方にも同じデザインを使用していただくことができます。



【第一話のパッケージ】



【第二話のパッケージ】

- 6 販売箇所 販売箇所は以下のとおり
- JR 岡山駅（せとみん）
 - 岡山空港（岡山特産館 桃太郎）
 - 岡山城（御みやげ処）
 - 岡山後楽園内（残夢軒、福田茶屋、さざなみ茶屋）
- 7 その他 今回開発した両グッズは、岡山市が取り組む「岡山型ヘルスツーリズム拠点化事業」の一環で作成したピーチマーク認定商品で、ムスリム観光客の方々にも安心してご購入いただけます。